

稲荷神社

新宮神社

和歌山県の新宮市から神様を移動させたので、「新宮」神社という名前になりました。

古宮神社

新宮神社は国の重要文化財に指定されています。

新宮神社にはいくつかの神社があります。
稲荷神社、古宮神社、八幡神社、都久夫須麻神社、金比羅神社の5つがあります。



しんぐうじんじじゃ
新宮神社

とくちょう
特徴

- ・国の重要文化財に指定されている
- ・1つの場所に複数の神社がある

そうけん
新宮神社の創建について

新宮神社の創建は、僧
行基が当時に野路寺を
創建した時に、その鎮
護神として祀った事が
始まりとされる

重要文化財

新宮神社

- 1523年 室町時代
- 社（やしろ）が建てられる。

常德寺との関連性

常德寺 = 730年行基が建てる
その守り神として新宮神社が建てられる

3代目当主 祖父の代から



都久夫須麻神社

大正5年別の場所から
今の場所に移動

八幡神社

古宮神社

昔あった都の神

金比羅神社

四国にある神を
まつっている

稲荷神社



様々な神社が
中にある。